| 天皇隆でより敷氏の歌歌|| 任海軍大将日間立の下に左の城へ撃亡任海軍大将において 天皇隆下戦率

總力運動現地報告

徹底的な浸透ぶり

賴母し八十翁の認識

四位勳二等海軍中將正

兩相更迭、內閣政治力强化

運營に萬全

企畫院總裁談を發表

不逞思想を絶滅

新商相は豊田中將

企畫院總裁に鈴木中將

兩氏は勅選

八閣僚會議を設置

戦時最高國策を決定

任商工大臣 西位勳二等 豊田貞次郎

院總裁 依願免本官

小

依願発本官並に兼官

任國務大臣兼企書

力機がを第一目標に高度原型主義。物が職時需要解制な今ず内地の際ではならなる事務性を確認さながの「関係関係を制力を関する最高異化者たらしめ、推める方のが、彼米の環境では、次正した機械関連制能・更能に基準を関する最高異化者たらしめ、推める方のが、彼米の環境では、次正した機械関連制能・更能に基準を関する最高異化者たらしめ、推める方のが、彼米の環境では、次正した機械関連制能・更能に基準を関する最高を指すると、次正した機械の環境を関すると

經濟閣僚會議を常設

べきは感覚と見られ、従って内閣

既然側に再機能を加入って新たな一色相ら似と改好機高田書記官長、 ハに入ったる概念機能の音楽を記載して現行戦 事故師に親し四日十後三時半より はしく人景、

反谿。歴がを連續爆撃

南浦爾港整備の緊要

員會幹事會

一分京城聯着州車で

| 本東にて奥村特派 | 員】 平元統全道の新す西北戦地 平元線の機能發揮に

がでは昨年度五個風行歌目標

一种 (四日町)

あげよ總力!あたれよ防空!



!典辭良優の

## 粉間長をまち本委員 の決定を行ふはずで 國教

定書科 の界育教等初 簡推者厳權諸

に本當に役立つ辭典ノ 大特色◆

四年生から六年生まで 用ひられ、毎日の學習

四百十數頁• 排音影響等特 個 八十 錢(沒兩一圈)

省堂編輯所編

Щ 個大学二七〇頁 松 田忍三 個一二10年10 著 著 社成偕

間。死

版卅百

得るに至ったので

振乳

版十七

能に貯蓄方策

直ちに肚が

山中峯太郎著(問題) Windian 個大舞二大八百

サロン沖縄の糖業・安井皇郎 安保・の倫敦・・金教・・安教・・安教・・安 ・ 米國の人と國・-保野健輔

て奥村特派

繁枯盛養百貨店全昔物語 店舗敷から見た市民生活 店舗敷から見た市民生活

作は何らな

一般世帯たる元山

E

**石炭増産の前途□横は問題** 

程

最近は経世界物質の方向獨は英来の物質政策を探る 近頃、商賣のぞき」合願取引アノ手ニノ手職の體制地方版料 台灣官界人物影繪「編集を音響の表現の方面を発展の表現の方面である。」

の直接の結びつき

原報の近く

北鮮、西鮮雨

山、織南浦南港 とにあるが、

近闇新

海軍大將

台湾統治性の死で台灣總督・ 

の資金凍結を掘軸

4月號

記錄の更新を望む

1 遊信 2 遊信 3 商実

京府 別(数)二二十条 東京語の 武皇日本が世界に報 東京語の 武皇日本が世界に報 ・ 「東京語的 武皇日本が世界に報 ・ 「東京語的 武皇日本が世界に報 ・ 「東京語の 武皇帝(「東京) (東大) 第正明 ・ 「東京 (東大) 第二明 ・ 「東京 (東京 (東京 ) 東京 (東京 ) 年 ・ 「東京 ) 年 ・ 「東

**尿仁間驛傳競走總許** 

カナダ側否定 米川為替協定

金がき国明した、なは郷に上 及び避然子の他は帰漏を呈してをりニューョークにおけるカナダ明

共産軍の魔手

重慶側要人暗殺團

抗戦陣営の崩壊に拍車

あると気の様に辿ってゐる

禁止の氣配なし

るべき影動力を腫瘍した上子 英米軍事合作

極東防衞策に

海軍首脳 マニラで 會談

でも途げた関係である。 なほず の歌へる近きイギリスのフランス 「類な数なものと歌される。、 地路の会話離乱後について廊」人と曹昆跡書中であるが、 新聞報 「非常手段を張るごとほ渡」 

配電によれば、一日の八中全曹正 香港三日同盟 寶慶二日酸中央 三、

長英派遣再交涉米海軍作戦部次

しつとある 重要政盟は 限令之

高き教養と知性

殺然な信念と肚をつくり の大道を取す書の集大成 全著作中から會 方面の代表的最大 に現代と廣野 に現代と廣野 に現代と廣野 に、各集團 は、與へ

右續篇自五年至十年) 於科共一國大磯朝鮮語試驗問題集 沒料共一國大磯

百日、咳咽喉カタール 備百 流行性感胃に (=

指ツルテェク 

朝鮮・統治論文集84年1周4条朝鮮の朝鮮民族。1884年1周十五歳

**三鶴見祐輔選集** 9 武者小路實施選集 永田 秀次郎選集 陽一選集 作中から會 晶信羅集 第油館人の開発が発売。 第油館人の開発が発売。 第油館人の開発が発売。 「このなどである。 「このなどである。」 「このなどのなどである。」 「このなどである。」 「このなどである。 「このなどのなどである。 「このなどのなどである。 「このなどである。 「このなである。 「のなである。 「のなできる。 「のなである。 「のなである。 「のなである。 「のなである。 「のなである。 「のなである。 「のなでなる。 「のなである。 「のなでなる。 「のなる。 「のななる。 「のななる。 「のなる。 「のななる。 「のなる。 「のなる。 「のななる。 「のなる。 「のななる。 「のなる。 「のなる。 「のななる。 「のなる。 「しる。 地震 (電子付) 京城地方法院

条中高、回賓我等中報查回 ※日本教 巴卡羅斯爾達回 第5回年教務課學理報報

昭和十大年出申清大王の演 一本の一大年出申清大王の演 一本の一大年出申清大王の演 一本の一大年出申清大王の演 一本の一大年出申清大王の演 一本の一大年出申清大王の 一本の一大年出申清 一本の一大年出申清 一本の一大年出申清 一本の一大年出申清 一本の一大年出申 一本の一大年に 一大年に 一 東那語譯義鄉(2015年) 10.66 內鮮共用書翰集公科共100.66 內鮮共用書翰集公科共100.66 內鮮共用書翰集公科共100.66

剛壯强血和 傳當院病大帝各 動かざる 療病の鐵則 へて鐵劑の投與さる・性障碍と体力消耗に備 ブルトーゼが唯一の鐡 は治療界の餓則である る病者の治療上 腺病質結核を始め凡ゆ を博す所以に他ならの 内外臨牀家の信頼常用 プロタルビン剤をして 貧血 店商吉友澤藤社會式株

說社 農村勞働力の調整

重慶側重要人事

八中全曾で決定發表

更に惡化續發の兆

議會、政府の措置攻撃

農地價格統制令 倍率、各地で好評

岸農政課長の歸任談

井上哲次郎選集

石丸梧平選

蓮沼門三選

忍三選集 白三選集 **欺翼選集** 一郎選集

海南選集 代表作を教む一語は緩の裏保く **籌績選集 獨太選集** 

な方法で弾約甲込設組み(普通四大 一覧之!

物を一面全銭

第進呈す

包 鬱

大人百分大人百分

直翻車 社會式株聚製村植

【大収量店】扱が無飯水上東の歪

製工品(第一3)の第 水上の葉室君 川崎艦船へ入社

のラグビー・リーグは四日午後

鐵工、養正大勝

火蓋を切つたラ蹴球リーグ戦

前體協會長鹽

原氏今日東上原氏今日東上

無煙炭の工場用炭化

き伊藤理事は四日次の近く歌の職番の十六年度事業實施訂置

失業金銀細工業者の 柘植細工轉業頗る好望

轉失對策心萬全

異態を行ふことになって問題が

<del></del>
耕米運賃一

京城商議の事業計畫

鐘紡平壌工場で成功

絹工聯新ブ ツク會議開催

各道割當決定 回澱粉

(立方語)(單位)位一行)位一位(立方語)(單位) 俗情格(單 順格

七一〇一九六七 17110 1四7 1五 17四日

**猫逸生活圏とは何か** 

|五二〇二五

調かい地域で

 同 Ckケツ 八、六五

蘭印の資源・『本』 佛印ところざこ

休はまだ言いい

食糧増産ユートピア 食糧増産の目標 新體制と企業能

畹五十錢 (譯)

線座 實 東 之 日 本 社 照常練店

蘭印植民史

**酒川壮强** 

つ立目がル薄 〈惡獸色の類は★ 〇二質体〉人婦部ナ弱病

**胃點都需 註書鉄 店**里代 社

おりず出席致しおり愛國班の

朗らか

洋

天

六、むすび

るなは企

医師及び手段部品の職分、職「が批繁である | 総態を売らしむるとが必要である | 総態を売らしむるとが必要である 松 島

朝鮮南工會議所調查課 下商業組合の進路の

重油の配給に端を養した東海岸の一緒果に確信が持てぬので、鄭ろ水

重油増配を企圖

中央ごの折衝期待さる

水産の重要性を强調

鴨電の配給系統 送電、配電會社經由の二本建

水産を買收鐘紡、北鮮



三八O 11三人

調我家の隣組Gilla 茶道の精神さ 賣買新武士道 

きる

山田忍三 省二 いつも元氣で













京城の下宿公價 公 果實酒及び雜酒の販賣價格 定 價 格

物價及

實藥壜、醫療器公價

雑穀輸入不振續けば

鮮米の移出も停止

食糧對策に二段構

著に就ては網

下道料の公定機能は今の

五) TENDO 受小 優養

保税輸送開始

釈ねますので左記告示を御参照下

明子學寶樂學其他學院器

國策會社論

異賛政治と國民

はか、小連送(配達)の似止が即

最一合消費に細心注意思

松岡外相論

の内幕 芸術

二大外交的成功 日·獨·伊同盟 欧洲戦の五間

田中貢對談

題、精神で

側の

(競三一號一) 紅 (競六一號一) 紅

聖業完遂へ示す意氣

容放なく、愛の保護

泥酔して徘徊する者は

銃後の自粛に開城署の眞の手

兄童班も街頭へ

何事ぞ代理の常會出席

熱なき人種に覺醒を促す

便的は歌謡を求めるととなった

新吉川堤防

修築の運び

性懸りもなき五十名 開城署の網にか

々失火罪で臨む

インチキ胡麻油

シネフと演誓 江原道辭令(三日十

にADが飲けると とも言はれます。 呼吸器粘膜の抵抗 侵入が大へん容易 力が衰へ、病菌の

結核は一名榮養病 が好適です。 本に探取すること を構取すること を構取すること をに探取すること

治的學化合綜新最

房藥井新農 房藥井新津清 融

東京•大阪

田 邊

店硬代總鮮朝

社會式株築製陽伍 元造製 目了二阿修道區東市阪大 店商吉友澤藤 監 元實驗

【包装及價格】 五拾經 **為** 

▲養源愛護の爲めハリバ空瓶持参

御地各藥店後援

炎·喇叭管炎·淋 攝護腺炎◆子宮內膜

| 満麻症||急性並に慢性淋疾

O

ま

る方法により配合したるものなとを合理的且つ事情的に特殊などを合理的上の事情的に特殊な

せざる無點を改良したる新スルて全く鎮痛利尿防腐の作用を自が単に殺菌作用を有するのみに されたカワカワエキスと三メタする特殊なる植物の根より製造ルフォンアミドに南洋諸島に産 綜合化學的治淋劑なり。 オンアミド製剤にして殺菌鎮

**地 五 淋 は ス ル フ オ ン ア ミ ド 製 劑** 

四作用を兼ねた 段菌鎮痛利尿 防腐の

十四月十五日

十九日

駅

帝裡群山公會場場場

廿一日 雷

廿五日 世三日

瀬

清州

劇

氟 舞



冒

健康文化协会基件

網信通道幾章

づつを置って高度ある一日の家庭 配き植樹分にと杏、栗の苗木二本

仁川の交通週間安全 のかれる

山号尔回罗

1 演

スス藝道

□江華 → 京城間□ 定期バス時間變更

吸器を護れ

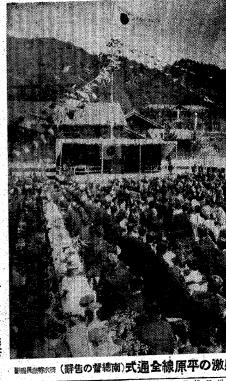
特にビタミンAD 大量補給が の

かぜ引き易い人際の 必要人

HAM



人的意味を成上からめで 貫百二てしに量重 枚萬九十金献錢一の北忠



晴れの綴方

光州」緊急の機能費を母校への

一年)に在學中の光州公立中

石炭の着物、洋服

2後でようといよ動場的な事業が、財職法人合成職権的発し信託 石炭から光を造つて原料不定の羊毛、棚糸の代用

融製完成の鳴は直ちに潤敵および 的容易な影等が特徴とされてある

72

招

國のためでの

「大郎」 歌馬歌田第二百目の二日 一覧の報じた重ちにあばれ馬の明子全所 一覧のでは、 着たる語は編および馬の明子全所

基を引効取職へ中であり被害者は

南鮮の三汽船會社

業務開始は七月一日

週間中大邱での惨事 被害者十數名を出す

樂冠めざす忠北各郡の氣魄

産への機能重はますり

清津に工業化の工場

間子、靴まで焼き棄て申股一つに

中股一つで服毒

女房もある拓大學生

十五日沿内が高層が扱の中で常服して京城の東中等学校に任成では、大変に、一直になる国際・大会に「百一一流文、大会に「月十日朝祭山に 暴れる愛馬

苗の自給自足っ

釜山商議改革

省藏太

の大の病院の所能を表現である。

ででは、 ででは、

一天登 相関的領めるります。 一元週間日工車線が存在車話回會 一元週間日工車線が存在車話回會

特别案内

造林に萬全期す黄海道

【馬山】年島の郡の先衛を産 馬山の櫻

地區を設定 南浦も工場

一層の下層、地區、団宅地區とした工農地幣及び田宅地幣はかれて「種田浦」 耐の東西に横がる膨大 たが、一個日中に翻印されること

売出

行 家政婦 大 **募集** 

女事務員採用 安事務員採用 電腦學科與在聯門

日マデ

が賛見調べたところ右は膨化

多産白レグ初生雛と

小二典(業株式)曾社京城農園 中面條確里 鰓鰓球(な)二世界ス 語とバークシャー種豚分譲

連場に取けを領する人 明立成り上州五族主で湖麓県 明立五族リー州五族主で湖麓県 第十五族リー州五族主で湖麓県 著年前九時より七淡四時主で米談 第一十年年

朝鮮短篇映畫社

東北 には、 一般のでは、 1900年 では、 1900年 では、

半島隨一の大種畜場

精力强進和公人

春が來たのにし

冷える

いです。 と、 準的に抽出し、それをつかす、いろくと の域料成分を、 の域料成分を、

【後山】通路略度の作力な歴成と】出めてかり、また一般への非認賞 関語所の如き接続

信用取引へ

現在の配給機構のまゝでは困難

釜山二百組合の回答

屑こり、頭痛にも…

(價格)

に比してヤンケ総は劣る一印船であるといる貿易が大部分を1月十二日に作成を完了し三十日前の重します。三世の一個総よ、一般消費者(の推薦は不一丁等を満は器を開し五十日前の五日前の五日前の五日前の五日前の五日

【釜山】商工質部所の耐負改選は一

强い愛國心

軍屬募集にこぞる

半島少年に係官感激

釜山商議の改選

**〜七月一日實施** 

これは、超國策型

僅か二ケ月の間に二人の子を

珍らしい双生兒誕生

阿片の密輸1

島田博士昇格

本年度は十

建つてあるのです。

(化)等助やが推出し、それを経つてあるのです。

(化)等助や、が人類ではく今回、新たに研究された新女、内訳らとによって膨から心質を作事ルモン「ギナンカブセル」通じ、全身に領域させる事と成とは、若い動物の権内から、人一切したものです。 **只日案内** 

え、疲ればかりか

大事を記さる。

電話学九〇八番

朝鮮ニス配給所

羽鮮精米率曾社 京護和第一番地 京護和第一番地

G. 411

こううのなが動





ギナンなが

「黙つて東京へ行かう、自分の要

私は金融

健康な色白肌を創る

レオン洗顔でい

頭穴 工機(養繭部外品)

リシン

しなかつた。

當でする私、やつばり解めさせて 斷熱 防音 工 **事** 想 的 I 施 保 溫 筒

税明書贈呈ス



松太郎在

夫 (畫)

## 型 美

賛

健康狀態

お願も健康に輝き、「顔と

自然から」の翼賛型の美人 姿の美しさ、それは飾らぬ 健康に一日中、家庭にも、

の動きは生きくとなり、 清く、明るく朗らかに、心

職場にも働けるわけ



免づ、體はがつちり、豊かな胸元

で、姿勢を正しく、背すぢ

を伸ばし颯爽とふるまつて

して……眠れぐつすり夢みずに 疲れは睡眠によって、

かり去って終へば、精神は

**到法泰学化**於步進t最

齒用烹

完全修理本皮靴 一 五圓八十錢 特兒加工修理本皮靴 特別工修理本皮靴 特上品級 1.2 十圓九十錢 特上品級 1.2 十圓九十錢

機服・地トーコ・物着 水防の等・袋足・傘洋 ノを品本非是に用化吸 シモの三様ー リア-中線門全 館本鼻よやみ 元東夏

海上和 是十一個九十級 地 第二是十一個九十級

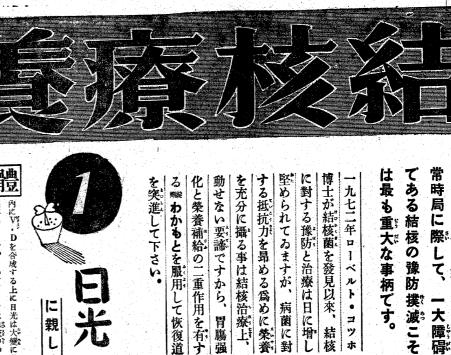
は赤大の群

作用で、歯石を化學 的に除去し、吸着、作用で、齒石を化學

八十三日量 五 四六十錢

| | | | | 數 錢

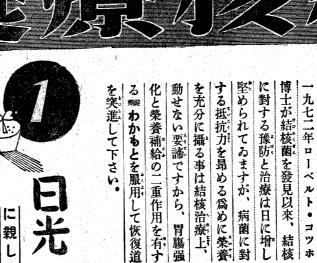
作用で一掃して下さい歯石を、ゼオラの貴換歯石を、ゼオラの最換ですから豫防が第一。ですから豫防が第一。可成り進行しないと氣可成り進行しないと氣 せ食物を噛む力を低下させる歯の土臺 (支持組織) をくさら のみこむので内臓の病氣を 抜けてしまひます。また膿汁 させ敗血症の原因ともなります 齒槽膿漏 ひどくなれば歯 德用場一 園 を か 起 部品薬舗本献石ワツミ〇



ルシウムの増大と、赤沈速度の緩徐、體重の増加 結果をならす作用がありますから、 食慾の亢進、盗汗の消失、喀血の豫防等に良好な 日光浴は取る



單一酵母剤の企及し得ない同化性の早いV V · DはBとの協同作用を發揮して病菌に 却つて病狀を悪化させる危険がありますが 對する抵抗力を強化し、一般症狀を輕快る ・Bを多量に含む魅わかもとを服用すれば 而し、この場合V・Bを振りませんと、



て恢復道

、胃膓强 治療上、

が新鋭アスペルギルスNK菌の複合により 酵素(プロテアーゼ・アミラーゼ・リバーゼ) しい食物の消化吸收並に榮養化を促進する

收力を發揮し、食物の榮養化を早めます。 多量に含有してゐますから、旺盛な消化吸

親しめ

衰弱細胞な賦活

機質、含水炭素、脂肪等の 機質、含水炭素、脂肪等の ですが、十分な炭素には蛋白質、ピタミン・無い からな。 含水炭素には蛋白質、ピタミン・無い は病者への懲則で、痩せると抵抗力が衰へるから ・ 絶對に痩せてはいけません、これ

各種祭養素 が要りますが、帰わかり なく、同化性で、8と三大消化酵素の複合成分が平等に而も多量に補給出來る計りで

するので、白血球は増殖し、喰菌作用は昂 した細胞組織を賦活して、其の働きを鼓舞 効果による細胞賦活作用により、胃腸機能 が調整され、食物は無駄なく同化し、沈衰 の伴侶に無わかもとが賞用される所以です まり、自然治療力は増强しますから、療養

は充分に

國

民の體位向上、

人的資

源の確保が叫ばれる非

大障碍

ありますから、絶對に安静を守り、食然を旺盛にし は却つて病難を刺戦して病狀を悪化させる危険が 度の運動は新陳代謝を旺盛にし、食慾を昂

・コツホ

て築養を撰り、細胞機能の完全を期する事は治病

上総猷に必要です。

强力な三消化酵素

■わかもとには、從水の単一酵母剤に 乏

は愼重に

化 性

・日と3消化酵素の複合効果

祝賀列車變じて

愛馬列車となる

## 年五百萬圓目標に 「幅な天引貯蓄 近く嚴密な所得査定

立派な赤ちゃん。較べ

愛婦京城府聯分曹で審査會

|黄母直瞰寧郡北栗 直及福城北清 津京縣 ||一〇縣田||

いた関戦論句でありますが、芝は首に陸重々人のみならず部後属的氏の歌呼における道識の影響に発すると地に順修説、戦報観、戦報観、の歌歌記載を記録された場合。戦報観、戦報観、戦報観、

「された部僚の発療」

・ 小児科宛野児の名(よりがなつ) ・ 小児科宛野児の名(よりがなつ) ・ 順本離、現住財、保護者職業を ・ 順本離、大戦者職業を ・ 「なって、大戦和に、したものを出しい ・ なっている。

と奇託した。

藤訓に称戦、各遺または各道家育が主新れ「機」性と中に実別が上海石墨技術官を超三千代、機」はと中に実別が上海石墨技術官を超三千代、後、伊久を中村ミレクランでは、各道などの機能が開びれるの



## 日本示十字病院、日の関定である。

八日代々木で表彰式

フログラムに「役馬利用」と 一端に年はれ渡場に帯観されている東部海上等の職員を進加馬自勝がモンベは事と開びられる東部海上等の職員を進加馬自勝がモンベは事と開発を開発をしている。

間かずんでかける日本後も展立 11711年 | 田本義さると 様かれて即死 町四年 小型自動車に 京盛

総形物が者の所得が年三四(所得一千五白単は下の者)。

**家族扶養費控除** 

**設置者は七日までに申請** 

た思は支那軍の命令と日本軍の「たかいてあます」、 あります、野戦なんかにあると響・命令が響ふので馬も利らんので、とついてあるがちゃん。目にかけて唐の争が中を襲る時でに思いるがあった。

つても大きな部隊に入れば十分に棚を扱って放牧します、陽のボーので、矢張り命やは第つて参 へられないので転載の時代、寛原とすので、矢張り命やは第つてか、ますが、すりいまのは国邸に戦がないをなして育つてかま へられないので転載の時代、寛原とするのが、一般を取っています。

へられないので軽戦の時は、草原、よろ馬でも州の豚の属が来ると観

座談會 馬

(4)

日間線で行はれた平元線金、陽震撃元山廻りで京城へ間よ車中とい調報ー

署番週間に今さ 1.1111月11日 1.111月11日 1.111日 1.11日 1.111日 1.11日 1.1日 1

愛馬週間に因む朗話

畏き大御心

戦陣訓をも挿入

鮮鐵從業員に「局員手帖」

馬耕、定置作業を天覽

一、期 日 四月九日より十三日

京朝 社部

対無魚纖維の洋服

近く實用化に乘出す

水城日報和鮮軍司令

崵

関不科権の 順计期學全 綾竹剛一月ケ

女學講義

間に中學・高女者は即刻本會化學校卒業後種

「大阪路西山 海球の縦山側から幅」 白を落幹して職種を開出される「カイナー人の大いが、本ルマリンで開び開進したもの 頂護が新聞三四七・七七編組行る。 東京 それに 人士女鳴子を入り込出日子な経験で確から一萬 三年園の郷郷事を得 れた場合業が出るのでスクの如 と総定された。これも未種様で確して職種ので確して、これも未種様でで確して、これもません。 くらい 総しかたっことを特徴と「病したもの の助で声毛より一般省ちるのなの助で声毛より一般省もるのない。 現価研究を使つのみとなつてみ また天然痘

商業科 中學科

殿堂成る!!

すやし をは皮膚のはたらきが生 でもや状がたまつてき肌が するや状がたまつてき肌が ひどくアレミす。 の郷び方一つです。 れを防ぐには、洗顔料

剪

一番いる 粉ノつてお肌を荒してしま の私技を対局主

でまでつけてある。

る能断のい A 無額で を搬った収穫の T

ふの天氣

愚蠢のち晴

42: 京庆 日報報報

月神道号 MM名を描いて渡る

たのですが、今は特技を指になっ

ふので馬と馬の間に遊動木を入れ

はいいまのは決つてをりませっ。 関も自分の主人は知ってをりませっ。 関も自分の主人は知ってをりませっ。 関

▲本社側 場工編輯局長、大串址響 場工編輯局長、大串址響

馬の尻を叩い

化ける。古乘車券

京電がパルプ再生に乗出す

模型飛行機の調省會

大繁昌の經濟

所入社

かりに不正 獨學時代來で:

馬競城京

自主金月

二十十十十十六五 十九八四三二 日日日日日日日日  $\widehat{\mathbb{H}} \, \widehat{\pm} \, \widehat{\mathbb{H}}$ 

四 月 £

受驗生募集 **阿姆斯爾** 一种別議師 第一日召:第二·葛·英數 学館

してみる

松醫院等 集募徒生

京城電 大學校 行端報的

え新る規

血京南の水從 いし精素に粉取鰮用 品明發新たへ加を良改

五つとや、何時も撤生でるべし、通じ、災害以理だど~~に 通じ、災害以理だど~~に

のアメリカ 軍部では、帝を 好む、マンキーガールの休衛に呼びかけ

異常のない感からはるかといふに

の団に考へられてゐる隣部から

規則(のり)を越ゆれば身も破り間(のり)を越ゆれば身も破り

(素)は、とよ、睡眠休息明日の「気気を換へ上浴門けよ

科の中の一科目として

習字と精神訓練

特設されるやうになり

| 「一世紀 | 一世紀 | 一

・アチプロン等

服薬を誤ると

副作用で生命の危険

瀬戸 潔氏 一・五五 (東) 職場への放送 ラ 潜艦戦民學校・金 善 愛

健

七・四〇 勝調 要 1 撃 ハ・1〇 (東) 竇紀榮 四本収念[紀楽團 日本収念[紀楽團 八・五〇 連續成文小町 日本収念[紀楽團 日本収念[記楽團 日本収念] 1 日水 1 日本収念 1 日本収念 1 日本収念 1 日本収念 1 日本収念 1 日本収益 1 日本収

外國では素人の使用禁止

|不概なため、副作用を起して釣く|| 感でこのズルフォンフミド塚は現|| 「繁といつてふますが、この第一回かりの時に歌店が下売まで繁畠が | 五つの基本種類 | 完全回日中止します、これを一臓|| 原料とするもので、渡明されたは が間際になってをります

春に多くなる齲齒(上) 敗血症を起したりする

もの等々間に色々である

識されてあることも宜なるかなで

いてみませう

ルアシード 又はレギオンと

題問きし々由 =(上)=

いためで素人は極関に整節の指置

上について 九・四〇〇中等國語講座金田の二 明日のきょもの

六日(日)

り内地に、又は内地よりの料券の料券の料券の料券の料券の料券

用です、其の他の旅行上の間合せ 本三通、上半尉手融大寫廣三校八分韶明書の下附を受けると戸籍抄 【答】 所轄の影響に出頭して身

(順) 富士田和 (第一部 (第) 中部

農林兼商店製藥工 大阪市東區遊修町三丁目

京城岡崎町

中根機械合名會社

を確定せる信用ある本品を愛用あれ。 懷 百 粒 入 二圆二十鲑也定(五百粒 入 十 ) 画也 事務家も、工場員も、小兒も、…… ハール、ファイス分光寫真器にて品質 球中ピタミン含有

平壤地方法院一

林又七朝蘇地圖

日 昭和十五年九月日 昭和十五年九月

文店 群山、 本店 泉城府南大門 

船出帆

販賣元 電話2817番 清香漆

釜山府本町

朝鮮迫總販売

井婦 不良: 麗曼 病

Ġ

振替名古屋三〇七番 富松 孝一 西 店 

髓皮 **尼尼尼尼尼尼尼德德 備則知** 圆圆圆线线圆 質靴

京 应 (3)

默禱徹底へ

↑べく、もつと見際的に、前り

数 年前大・〇〇(東)ラデオ閣僚 大・IIO(東)音楽(レコード) た・IIO(東)音楽(レコード) ・ ・ 四〇(東)朝のことば 離に ・ 本出來る 大倉 邦彦

五日(土) 朝の部

習字は精神修養の為 國民學校と父兄」 精勵の過程に教育價値

ければならないのであります。 徹底しませんから、始終注意して 単終れりといった様な考へを有つ

上げませう、金字はまた別があります、その方法を申があります、その方法を申があります。その方法を申 の服用で効果の見えない時は二回

(東) 時報(城) 慰爾、今日

七・〇〇(東)時報・ニュース・

ニューロ 家庭の原理(京城県) 大・四四 田の東京下海道和海道・参山・河道・郷里大中)左生・大・四四 日本半の新闻 東心豊から対域で入方へ(1) 兄庭の 大・四四 日本半の新闻 東心豊から対域で入方へ(1)兄庭の

大学記込 大学記込 大学記 ( 大学記 ) を ( 大学記 ) を ( 大学記 ) を ( 大学記 ) を ( 大学記 ) 大学記 ( 大学記 ) 大学記

1 昭和十六年

てつ

は今が好季です、何せ響は

です、この卵は便附の配のです、この卵は便附の配の

して龍に入れ、その上に石

○ 日本学院 では、日本学院 では、日本学院 では、日本学院 では、日本学院 では、日本学院 では、日本学院 では、日本学院 できる は、日本学院 で 京城地方法院

加力法院 阪井耳鼻咽喉科 雅・腹膜炎に

会式 大部間皮質機構 会社 大部間皮質機構 大阪市米原連修可ご丁目

臨床的効果に載いて



# 神武天皇祭館神

聖なる理想に結ぶ

日獨伊三國の靱帶

條約、百年の生命確信



ワシントン特電「二日」つたとの見解を取る限り全く自反

米側押收を研究中

おない、一説には、シガリーがユ 同様であるといはれる。 女性後性に 型 まであるといはれる。 女性後性に 型 はベルドシ州相が任命され、 同氏 き

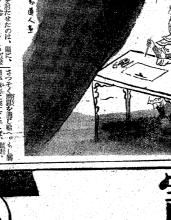
兼任海軍省法務局長 海軍法務官 尾畑

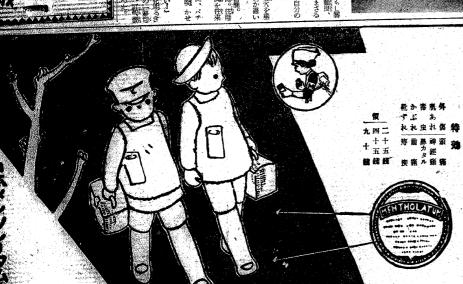
至れりく 盡せり!

キキノは

中西貞喜大佐 東京法路官兼海河、河流、茂樹

西東京





## 米政府に嚴重抗議 米の獨伊船舶抑留

ンの職件兩國大便能は二日米國政 感傷に限られてゐるが、第一回の は何時でま米國から耽傷け得る。「アシントン三百同盟」アシント 今回の抗議は原賊として勢総員の 事態員、政幹態更、新聞記者な 獨伊兩大使舘から提出

洪牙利首相自殺

殺菌になる 消毒になる

メンソレータムの 治癒も早い **伊武官の召還** 

はまた、基だけたらう たのも、御邊

國志

大野橋村(書)

しれへ迷らう

發育ざかりは 怪我も多い 持たして 安心です……と お母様は 用意のよい やりますから メンソレータムを

に動れることは言明を避けたと語った。しかしそれ以上同問題

英軍ュ國境進軍

獨側初めて情報發表

騒全獨領事引揚げ

厚生省異動

爾總職業平南を見る

一浦日鐵碗察

工地條件滿點

**西朝鮮の發展に期待** 

南總督、平壌で語る

英米依存脫却

羅物動實施計畫

異例、年度劈頭に決定

聖域に植込を終った四千餘

きのふ緑化工作賑ふ

植樹する南さん

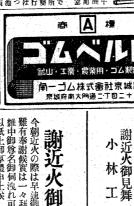
平南の成興鑛山に



言葉を

行ける大陸で東上

京城中央電話局謝近火御見舞



近火御見舞

上御厚禮申上候御尊名御伺洩れ可有之哉も難計不取敢奉謝候實は一々拜繼御禮可申上の處混奉謝候實は一々拜繼御禮可申上の處混 **畔無煙炭株式會社** 







謝近火御見舞 京城事務所

電話本局②[一、||||]]

日本生命業 皮膚淡原

朝鮮煉出謝近火御見舞

炭

藤昭本同(2)四〇五番 京城府本町1丁日五三 京城府本町1丁日五三

阪井耳鼻

咽

原語論(3) 六四二番原域将本町 1/五二

朝鮮開打

拓

業

東京城府本町一京城府本町一

整所

二越の別館焼く

南洋の時 製売服 質





中村將軍から





黑 田 齒

京城府本町1/五三京城府本町1/五三

萬本 くらん 事

上御厚禮申上候御尊名御伺洩れ可有之哉も難計不取敢不謝候質は一々拜纏御禮可申上の處混近火の際は早速御馳付御見郷を添ふし

近火御見舞

朝鮮貯蓄銀

電話本局(2)四六八四番 ポーパーカー

平、鎭合同の祝賀式

平元線開通を祝ふ

戦時下花祭を華やかに

作・演出

西郷御 金儀 社

京

城

支

店

山用

7

から最後に至るまで顧醒とそ クン

434 坊

七よいもを植名よかなすびにしよか

柳さくらも 腰を休めて

職公職を機に割る中央が透影の船の日間へ田蔵するが、この度の説の間が割るが、この度の説

滿洲へ巡演 朝鮮樂劇團

ても立き切れない位ですが、世間しにかゝりました。音長衛は位い

いと氣味ぢやアあ

赤くなり青くなり、口惜しかつた

がありません。取取がない。

から四十分間ク戦闘が縮のタベッ

上のお宮めに置って打こわさなく

和いきや荒地の 一部、か何とろ、とろ とろ、とろか何 とろ、とろか何 から

四、ショベルーばい

高もどこかで 脱つてる 八、とやし何かと 関はれたときは わしの件号やと

今晩のラヂオ

オンと数け出しや

陽が光る

で、他が大路で、ませう

一月量(六〇球)二月量(二八〇球)五面半六月量(三六〇球)

静けば實がなる

二大四

五、行かは重たい量りは軽いキツコ製がの

并手杭以

関彰ソル・ポリート

め間が氏に要とはまた連つたテン そびらなる舟に礁へつ垣間よ 昭より下せし桶の落棺

によって心得へたもの、前作の一進

大選をとろがしてゆく春の土 限づりのすとしの畑打ちのたり 意思や口も人もうとましく

なものだけでも第十一職の征 取材したもので監

低返る中洲の道を往ぎにけり 衝ともる国際年のにぎゃかに 離か來るとよろづもりの春火種 **うわてゐることが樹しき春の智** 

**実しき日和となりし

破機かな** 

鳥裏に城壁の街つくるとと

平鷹 私岡月步

シー・ホー 新典區 英國の海賊性映畵が 2 品作社り

では西南戦争から第二次伊藤内 あものである。第一後は公の

**城関係刺湯上映中)** 萬壽姬 兒童向き作品

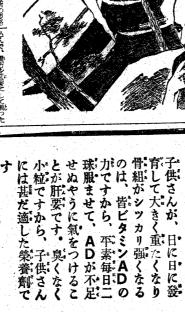
| 過き度い作品(約一時間、京城側 高冊子の萬縣、月形館之外の順朝足してゐる、歌川網技の唐糸、日 仲は困り物、見なには一度みせて 次週番組

であればい。さっした物が続り込ましまで、) ▲ 第ウファ作品、日本映画的学がとの歌歌、 唐糸の主君に聞 明治 座 (七日から十三日 明治 座 (七日から十三日 大力・根・牙生が対) 京日俳壇 春季雜録 部 京城劇場 (十日から十六 田まご) ◆新興東京任品 沿原辺 藤田灣、鷹山くみず、加泉和野主 瀬 「和生の歌」 ◆新興高都任品、 神道監督 「大友卵太郎主演「猫 神道監督」 大久卵太郎主演「猫

館、瀰化久子主演「我が

京都へ行って下さい。 / 大阪商船廠出棚

「成様、これはい」事に気がつ



## 世 直 金 し公方 井 蘆 洲(選) [158]

三人も誘って見に行ったのよ。

「だつて、お父さまが出て來る

いふのである。

5番所司代土被共後計、この職 をさいて不徹に思ひ。 をさいて不能に思ひ。 と、東て置けません。早逝事つき 『中田さん。情ないことになりす などと噂をして居ります、ガツ

下窗の触り歌略してゐる。公の我 | ておいで。 お父さんがうつつてる

家へ聞ると、気質ひ込んで娘に

配置しなかつたかも知れない。

すぐと町奉行船田淡路守へ沙汰をべて見ると全くその通りだから、 てこれく の事質がある、取締り 関手人 お方巻したは長ひません。 の低に書るべき、大阪町奉行社同・今度のは京都時間れから手が入ったことのまた。それ際に及びました。城代が譲 かなかつたのが最恋でした。よらと、生態に及びました。城代が譲 かなかつたのが最恋でした。ようと、生態に及びました。 しい、郷留するにこれは、町人でくと町奉行性部隊終行でかから、 しい、郷留するにこれは、町人でくと町奉行性部隊終行でかから、 して警告いたしました。談路守己 「残念でとさいましょう。

今度は貴方が、本當の武家にないよのがいけなかつたのですから、

入つては嘘では濟まんぞ、どうし、サア大へん、京都所司代の耳へ

大阪城代へ、駅台がある程では事て京都へ知れたらう。所司代から

本であると角陰に、順応として、勝き、特に那時代を負荷する主ない。 一年とがら、この一名本であると角陰に、順応として、勝ち、大人の歌歌、日野恵な歌ののから、一般では、大人の歌歌、日野恵な歌ののから、一般では、大人の歌歌、日野恵な歌ののから、一般では、大人の歌歌、田野恵な歌ののから、一般では、大人の歌歌は公、里方はかりでなく、そのま、今日では、大人の歌歌、田野恵な歌のを一般にいない。 日本、かる砂瀬は公、里方はかりでなく、そのま、今日では、大人の歌歌、明郎の元郎といは和と原は、大人の歌歌、田野恵な歌の光明といない。 日本であると角陰に、順応として、勝ち、大人の歌は、日野恵の一本であると角陰に、順応として、勝ち、大人の一本であると角陰に、順応として、勝ち、大人の歌は、日野恵の一本であると角陰に、順応として、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本」は、「一本

一家の横行する今日、この際を譲り で無然たるもの筆者一人であらる

質の統治を妨害して憚られ大政治

目的に向って進む心掛だけは忘れ も道は髭つても内に結束し、同じ 伊藤公傳と森恪傳

書に盛られてゐる。 從つて事あ

際は一法が、

出かけたが、闘つて來ると、

「わたし、きまりが識かったわし

てはあないたらうか。

する無持ちも、私のそれに以通っ

ちを織つて、京日交化原動脚等へ に出ることを、撃んだり恐れたりそして、蛟日の午後、娘は友だ 立黒は鹿よが、世間の人が新聞

辰

藝

円以來載ある中で新然出色の

そとには朝鮮の過去の数明と特米の一番の最大側面は史料や映記などにそといて指揮・間、心臓を削める。一部の最大側面は史料や映記などに

か

兄妹」をみて、熊の童の顔

後代館 (と日から十日まる) 4、10 大化館 (と日から十日まる) 4 東黄に元 高河の東 10 日本 10 フルディ・バー 10 フルデスク監管 フルデス・ジー・アルニスペンサー・トレシイ主演 15 大小三 20 フルデスペンサー・トレシイ主演 15 大小三 20 フルデスペンサー・トレシイ主演 15 大小三 20 フルデスペンサー・トレシイ主演 15 大小三 20 アルラン・アルラー 10 15 大小三 20 アルラー 10 15 大小三

殿公配は上下三巻、最上等の印

の風影や歌はないくはこの一部

温度する事によって当数するで

母親は淋しい 多性のため好きな映像も

通する日本の朝鮮に<u>関する</u>構の意

燈滅明

らを思いりだから、時間もの

歌節の間後における三國交融の順一家を下されてある。 跳へば、日浦

察を下されてゐる。隗へは、日清史が正臘な史料によって干古の歌

- 振りに松竹の「白田家の

静

にされたと同様に、明治日本のご

とみる事も出來る。明証に開す

ないな…と務へられること もごさいます。

> 世親は苦労を苦労とせず、 非常にさびしるを興へてく したが、その内容が私には

1マン、ウイリイ・ビルゲル主演 1マン、ウイリイ・ビルゲル主演 イオペラハツ

生態命になるのですが、

心臓ものあつかひにすると

に倒ないと

れました。子供の雅賞には

鎌屋舗殿へ製込んで暴りました。 に物を善はせ、巧く、公園標を取所から、多勢の役人が難波町の、木 い方ばかりです。 そこへ行つて金 と、職が出しまして、忽ら順挙行。 りますが、いづれる関うは、若した、これはいかん」 す、京都のお気靡さんば、彩繁居方、これはいかん」

大陸劇場 (七日から十一 単た、

り、敗職の點にでもなると魔団りによつたら乃公は役目の落度とな

彦(書)

1

Dが純正で夾雑物を取除 が顧はれるかといふと、 が顧はれるかといふと、 何故よく効くか

僅か一小球(0・三瓦)中にいてあること (D)(A五千國際單位 一種)

効力を完全に保護して**あ**ロビュールを以て、その るADが、理研獨自のグ 前

子供の るからです

發育に

病氣に抵抗する力が弱ったり、又什事疲れが劇したり、又什事疲れが劇してみますから、本劑を毎日二球づ、服んで純正人で體になつて病氣や疲れい間になって病氣や疲れい間になって病氣や疲れい間になって病氣や疲れ

効果を誇 冢庭榮養劑 抵抗力强 化



を病気を起す原因になり ります。その補給を怠る と、母體は著しく體力の と、母體は著しく體力の と、母間は著しく體力の



